

タレントのスマイリーキクチさん(三セ)のブログに誹り(接続業者)は自主的に悪質な書き込みへの対策を
 誹中傷を書き込んだ女(三セ)が脅迫容疑で立件された事 始めているが「意見」と「中傷」の見極めは簡単では
 件は、匿名の発言があふれるネット社会が「無法地帯」 ない。事実無根のうわさで簡単に「炎上」するネット
 ではないことを示した。ブログ運営会社やプロバイダの特性と、どう向き合えばよいのか。

2.12

ブログ炎上立件

実名主義

評論家の池内ひろ美さん
 (四七)は三年前、ブログでの
 発言をめぐって、ネット掲
 示板「こちゃんねる」で「集
 中攻撃」を浴びた経験があ
 る。発言を不愉快に思った
 人たちの中傷はエスカレー
 トし、いつの間にか事実無
 根のデマが「真実」として
 語られるようになってい
 た。

「自宅の写真を撮ってや
 る」。そんな書き込みがあ
 った後、家の方を狙って望
 遠レンズを構える男がい
 た。自分の顔は知られてい
 るのに、書き込む相手の素
 性は分からない。不気味さ
 が募った。

池内さんは警察に相談。
 講演会の前に「灯油をぶち
 まき火をつければあっさり
 終了」と書き込んだ男が脅
 迫などの容疑で逮捕され

匿名の「無法」許さず

た。

「彼らがやっているのは
 リンチ。匿名で人を裁き」謝
 罪せよ」と要求してくる」
 と池内さん。ネット社会で
 言論の自由を守るには「匿
 名をやめ個人の責任がはっ
 きりする実名主義に切り替
 えた方がいい」と訴える。

24時間監視

キクチさんの事件で、警
 視庁は令状を取り、ネット
 につながったパソコンに割
 り当てられた固有の「住所」
 「IPアドレス」をプロバ
 イダーに開示させて書き込
 んだ人物を突き止めた。匿
 名でも書き込んだパソコン
 を特定することは可能だ。

しかし、ある捜査幹部は
 「ネットカフェからの書き
 込みでは、パソコンは特定
 できても人物の特定は難し
 い。人物が分かっても、脅
 迫の文言が明白でなければ

意見と中傷 見極め困難

立件は困難だ」と話す。

キクチさんのブログを運
 営する「サイバーエージェ
 ント」では、著名人のブロ
 グに投稿されるコメントを
 監視員三十人が二十四時間
 体制で監視している。不適
 切なものは公開前に削除す
 るが、文面からは判断しに
 くい場合も多いという。

更新が滞っていたブログ
 に「更新しないならやめて
 しまえ」とのコメントが書
 き込まれたケースも扱いに
 困った。文言だけなら親し
 い人が期待を込めて書いた
 とも読めるが、監視員は前
 後の文脈から乱暴な書き込
 みと判断し、同社が削除し
 た。

反対意見

「スマイリーさんが(中
 傷の原因となった)事件に
 かかわっていると五年ぐら
 い前にネットで見て信じて

いた。今日から応援しま
 す」。事件の報道があった
 後、キクチさんのブログは
 これまでの中傷がうそのよ
 うに善意のコメントであふ
 れた。

ネット関連企業でユーザ
 ーの動向を調査している浜
 野智史さん(三セ)は「ネット
 では他人の書き込みに同調
 しやすい上、簡単にコピー
 して張り付けられる」と指
 摘する。

「悪意ある書き込みをする
 人がいることより、根拠の
 ないうわさを信じてしまっ
 て人がたくさんいることがシ
 ョック」との意見もあった。
 大手プロバイダーのヤフ
 ーは今月、ニュースに関す
 るコメント欄に「私はそう
 思わない」というボタンを
 加えた。コメントへの反対
 の意思が点数で表示され
 る。同社の広報担当は「意
 見が偏った場合でも反対意
 見があることを可視化でき
 る」としている。